



Program

- Francesco Maria Veracini : Largo
- Igor Stravinsky : Suite Italienne (arranged for Violin and Piano by S.Dushkin)
- Ottorino Respighi : Sonata in Si minore per Violino e Pianoforte (1917)
- Hilights from Giacomo Puccini's Operas (arranged for Violin and Piano by Wei-En Hsu)

Violin

大津 純子 (Junko Ohtsu)

東京芸術大学、米国ジュリアード音楽院卒業後、アメリカを拠点に演奏活動開始。ジュネス・ミュージカル・インターナショナル、およびカーネギー・ホール両者による招待にてニューヨーク・デビュー。セントルイス交響楽団、シモン・ボリバル・ヴェネズエラ国立オーケストラ他との協演、リサイタル・プログラム〈The Artistry of Junko Ohtsu〉はパブリックTVネットワークにて全米30都市以上に放映、ラジオ放送出演も数多い。ロックフェラー三世財団より2年間に亘り特別グラント受賞。国際交流基金派遣にてロシア、チェコ、オーストラリア、ベトナム、フィリピン、中南米諸国にて公演し、絶賛される。『アメリカ』(「レコード芸術」誌「室内楽準推薦盤」選出)、『ヴァイオリンの詩〜ベル・エポック』などCD5枚をリリース。2011年2月、東北民謡集DVD〈あいの風〜Wind from Northeast〉を企画・プロデュース・リリース(この収益全額は東日本大震災の復興のために寄付)。その意想外な企画と、ヴァイオリンによる津軽・南部地方の民謡(編曲)演奏の新鮮なアプローチは称賛的となる。2002年、『Good Old Days』: アメリカの〈素敵な時代〉シリーズを企画・プロデュース。文化度の高い企画として各界で注目を集める。2004〜2011年まで、イラストレーター・和田誠、ジャズピアニスト・佐藤彦彦両氏と共に〈Junko and the Night and the Music〉シリーズを開催。3人の異なるバックグラウンドを生かしたユニークな企画は大好評を得る。また、2005年より〈大津純子・心のコンサート〉を年2回展開中。現在、執筆・講演の分野にも活動の場を広げている。

VIVA ITALIA!

～イタリアに乾杯!～

Piano

Wei-En Hsu (ワイ・エン・スー)



台湾生まれ。米国・ジュリアード音楽院卒業。ピアニスト、オルガニスト、指揮者、作曲家。台北国立芸術大学にてピアノを専攻しBFA取得。卒業後、ジュリアード音楽院に留学。在学中には英国ロイヤル・アカデミー音楽院への唯一の交換留学生に選出される。現在、ソロ・ピアニスト、室内楽奏者、オペラ指揮者として米国、ヨーロッパ、アジアを中心に活動中。2005年 Sir Arthur Bliss Prize、また、RAM(Royal Academy of Music)より Distinction Performance Award を受賞。2009年には、ピアニスト/コーチ/指揮者として米国ブルックリン・オペラ・カンパニーのレジデント・アーティストに迎えられる。自作合唱曲はドイツにて初演されている。

Guest

音楽評論家 濱田 滋郎 (Jiro Hamada)



1935年生まれ。60年頃より翻訳、雑誌への寄稿、レコード解説などの仕事につく。78年より2004年まで、東京芸術大学、桐朋学園大学、東京外国語大学、立教大学、東京大学ほかで非常勤講師を務める。NHKFM放送のクラシックおよび民族音楽の番組にレギュラー出演、89年には教育テレビ「市民大学」講師を半年間務める。88、90の両年、キューバの「ハバナ国際ギター・コンクール&フェスティバル」に審査員、講演者として招かれる。主要著書に「スペイン音楽のたのしみ」(音楽之友社)、「フラメンコの歴史」(晶文社)、「エル・folklore」(晶文社)のほか、訳書多数。現在、日本フラメンコ協会会長(90年より)、スペイン音楽こだまの会主宰(85年より)。「レコード芸術」誌新譜月評(器楽部門)レギュラー執筆者。第3回「蘆原英了賞」受賞。

**コンサートのあとは・・・
ジノリ侯爵家のワインを!**



1890年頃トッレ・デル・ラーゴに居を構えたブッチェーニは狩猟の趣味を通じてカルロ・ベネデット・ジノリ・リッシと親交を深め、1895年には、感謝のしるしとして「ラ・ボエーム」を彼に捧げる旨を書簡に認めています。総譜の初版はジノリへの献辞が印刷されて出版されました。今回のレセプションには、そのジノリ侯爵家が所有する地中海にほど近い古城・ジノリ城のワイナリーで造るワインをご用意しました。トスカナの丘陵のテロワールと歴史が育んだ薫り高い極上手摘みワインを、ブッチェーニの曲の余韻とともに楽しみたい。



- 渋谷より東急東横線各駅停車にて一駅「代官山駅」より徒歩3分
- 東急バス 渋71(渋谷駅発～洗足駅行)「代官山駅入口」より徒歩2分
- バス/東急トランセ(渋谷駅発)「ヒルサイドテラス」下車

■コンサートお申込書(FAX送信先:03-3486-8740)

お名前	人数
_____ 名	
ご連絡先	_____
ご住所	_____